

令和7年6月14日(土)に開催のオープンキャンパスで、参加者からの御質問とその回答は次のとおりです。新潟県農業大学校の理解に役立ててください。

**質問1 普通科高校に在籍しています。入校後、農業高校等で農業を学んだ学生との経験の差があるかと思いますが大丈夫でしょうか？**

(回答)

- ・大丈夫です。
- ・最近是非農家の学生、普通科、工業科、商業科高校出身者も多くなっていますが、しっかりと学んでいます。
- ・入学直後は、専門的な授業に戸惑うこともあるかもしれませんが、寮生活などの時間を上手に利用して勉強すれば、全く問題はありません。
- ・大切なのは、自己の将来と結び付けて農業を学ぼうという強い意志をもっていることと、理数科目の基礎的な学力を備えていることです。

**質問2 全寮制とありますが、通学することも可能でしょうか？**

(回答)

- ・本校は全寮制です。寮での共同生活を通じて規律ある生活態度を修得し、人格並びに学力向上に努められるよう約7.5帖の個室に、冷暖房・Wi-Fi・家具を完備しています。
- ・現在の規定では、当日の16時までには在寮表に在寮または不在を申告することとなっています。家に帰る場合は不在と記入してください。
- ・土日は帰宅している学生もいますが、自宅が遠方にある学生や農場当番の学生は、在寮しています。

**質問3 海外農業研修は必修ですか？**

(回答)

- ・必修です。農業の国際化に対応する知識や情報を直接現地で見聞きすることで、海外の農業事情や大規模農業経営における栽培方法や家畜の飼養方法、農産物輸出の現状や取組について見聞を広げるために実施しています。
- ・令和7年度は研修先をオーストラリア(8泊9日)とし、農業施設視察、ファームステイ等をする予定です。

**質問4 4年制大学への3年次編入の時期や合格率を教えてください。**

(回答)

- ・編入試験の時期は6月頃から12月頃までと大学により異なります。試験日が重複しなければ、複数の大学を受験することも可能です。
- ・当校では過去3年間で大学3年次編入試験を受験した学生は全員合格しています。

#### **質問5 修学に必要な経費等について、どの経費がいつ必要になるか教えてください？**

( 回答 )

- ・入校料は4月25日まで、授業料及び寄宿舎料は毎月25日までにそれぞれ納付書で納めることとなっています。
- ・当校では、テキスト、実習服など授業に必要な物品や寮での生活費は学生預り金から引き落としとしています。令和6年は3月と8月に各50万円の振り込みをしていただきました。
- ・学生寮の各個室には電気メーターが設置されており、使用量に応じて電気料金がそれぞれの学生預り金から引き落としされます。

#### **質問6 食物アレルギーがあります。対応は可能ですか？**

( 回答 )

- ・入校当初のリスクを可能な限り減らすため、本人、父母等の了解のもとに、食物アレルギーに関する情報を共有します。
- ・食事については、学生食堂を基本としており、食べたいメニューを注文するようになっています。メニューに原因となる食物が使用されているかについては、学生食堂に問い合わせください。
- ・また、休日は弁当販売店、コンビニ弁当の注文利用となるため、原因となる食物が使用されている場合は、注文を見合わせてください。

#### **質問7 クラブ活動は男女混合ですか？**

( 回答 )

- ・当校には軟式野球部、バレーボール部、バスケットボール部、バドミントン部、卓球部があります。授業終了後、または夕食後に、グラウンドや体育館等で2時間ほど活動をしているようです。
- ・部活動は自治会活動に位置付けられており、自治会で学生からの部活動の新設要望を受け付けて、新しい部活動も作ることができます。上記に加え、アウトドア同好会、お花クラブが設立されました。これらは部活動といっても、サークル活動的に取り組んでいます。

#### **質問8 農業大学校の1日の時間割について教えてもらえますか？**

( 回答 )

- ・個々の時間割は、必修科目のほか選択科目の履修により変わります。入学前ガイダンスで配付する学習支援計画書(ダイジェスト版)により履修実施願を作成・提出し、新年度に時間割が確定します。